



簿記・FP科



訓練コース番号	5-06-14-002-03-0028	訓練コース・分野	実践コース 営業・販売・事務分野
訓練実施施設名	神奈川県ファイナンシャルプランナーズ協同組合 横浜教室		
募集期間	「令和6年3月25日(月)～令和6年4月12日(金)」		

≪ 申込み方法等につきましては裏面参照。≫

【訓練の目標】

金融、経済、社会保障、簿記などの基礎的な知識を持ち、個人の将来生活設計であるファイナンシャルプラン作成に必要なスキルを身に着け、**保険・金融・不動産の業界や一般企業における経理、営業、企画などの部門で活躍できる人材を育成します。**

【修了後に取得できる資格(任意受験により取得可能な資格)】

・3級ファイナンシャル・プランニング技能士	認定機関 日本FP協会/金融財政事情研究会	受験料 8,000円
・日商簿記検定3級	認定機関 日本商工会議所	受験料 2,850円

【就職支援の内容、過去に実施した求職者支援訓練の実績等】

●訓練の概要

FPと簿記の知識や考え方は自分の生活設計を描き、計画的な生活を送る上でとても大切です。この訓練ではファイナンシャルプランニングに必要な幅広い資産形成知識と実践的な実習、および簿記に関する基礎知識と技能を習得し、併せて職業人に必要な金融・経済・会計などの基礎知識を身につけます。

※FP(ファイナンシャルプランナー)とは

人生の中で大切な家計、税金、住宅ローン、不動産、教育資金、老後、相続などを扱うお金のエキスパートです。ビジネススキルとして役立つのはもちろん、学んだ知識を暮らしに生かせる人気の仕事です。

●訓練の内容

1. FP技能士(任意受験)に関する内容

顧客の家計管理、資産運用、相続対策など、総合的な資産設計を行い、ライフプランのアドバイスをすることができます。金融商品、株式、保険、不動産、税金、年金、ローンなどの幅広い知識が身に付きます。銀行、証券会社、保険会社、不動産会社などで評価されている資格です。

ライフプラン実習(21H)、提案書作成実習(24H)、FP相談実習(21H)、FP演習(27H)、
年金・社会保険(24H)、リスク管理・保険(21H)、金融・資産運用(30H)、タックス(30H)、
不動産運用(27H)、相続・事業承継(24H) 合計249H

2. 日商簿記3級(任意受験)に関する内容

企業人に必須の基礎知識で経理・財務担当以外でも、職種にかかわらず評価する企業が多くあります。基本的な商業簿記を修得し、経理関連書類の適切な処理や青色申告書類の作成など、初歩的な実務がある程度できます。中小企業や個人商店の経理事務に役立ちます。 **商業簿記の基礎(39H)、簿記演習(24H)**

職業人講話(6H)※会計事務所から会計士や税理士が見えて現場での実務について話していただきます。 合計69H

3. 就職支援・その他に関する内容

就職支援:履歴書・職務経歴書の書き方、ジョブ・カード作成支援の説明、面接指導など(15H)
安全衛生:安全衛生の必要性、労働安全衛生法など(1H) 合計16H 総合計334H

●就職相談と支援体制

キャリア・コンサルタントおよび訓練生に生活・講義・就職などのアドバイスを行う講師が、きめ細かく親身に対応しています。就職活動の具体的な方法はもとよりFPなどとして就職後の実践的な仕事の進め方など自信を持って社会活動ができるよう指導しています。修了後も3カ月はしっかりと支援し、就職を目指します。

●就職を見定める業種・職種

金融機関、保険会社、不動産業界の営業、営業事務、アドバイザー、コンサルタント、一般企業の会計事務、営業事務、企画職など

●通学に便利な教室

横浜駅 きた西口から徒歩5分、横浜・川崎など神奈川県だけでなく、東京都、静岡県からも受講があります。

●訓練校の実績・その他

当校は2005年より民間委託職業訓練校として50回を上回る訓練を行い、約600人の訓練生が修了しています。全ての講師がファイナンシャル・プランナー(FP)として家計相談や金融・家計セミナーなどで実際に活躍しているため、講義では資格を取ることでできるレベルの勉強ばかりでなく、FPとして必要になる実践的な内容を盛り込んだ授業となっています。



○就職決定者の声 (Hさん 平成29年12月入校 簿記・FP科修了 50代 女性)

FP講座にタイミングよく入校でき、さらに同世代ばかりで学生時代のように楽しく、また学生時代より真剣に学んだ3か月でした。人は必要な時には必死に勉強するものだ改めて感じました。講師の方の熱心でバツルな講義と生き方を目の当たりし、パート希望でしたが、生きがいになる正社員の道を選びました。おかげ様で資格試験にも合格し、希望していた職種に就くことが出来、ワクワクする日々を過ごしています。今回の貴重な時間と出会いに感謝致します。本当にありがとうございました。

【新型コロナウイルス感染症防止対策】

・教室内ではマスク着用を推奨しています ・アルコール消毒、空気清浄機の設置あり

【訓練期間】

令和6年5月21日(火) ~ 令和6年8月20日(火)

訓練時間 9:20 ~ 16:00

【訓練内容】

※ 訓練内容の詳細につきましては、説明会などでご確認できます。

学 科	年金、金融、リスク、タックス、不動産、相続、簿記、就職支援、安全衛生	211時間
実 技	提案書作成実習、ライフプラン実習、FP相談実習など	117時間
そ の 他	職業人講話	6時間
合計		334時間

自己負担額(税込み)		受講者が用意する物
教科書代	その他の自己負担額と内訳	
10,640円(※注1)	無し	無し

(※注1)教科書代等について、訓練開始直前に就職等の理由により辞退された場合、当該教科書代等を負担いただく場合があります。

☆気になるコースの説明を聞くことができます。☆

コース説明会	3月27日(水) 13時~15時 4月1日(月) 13時~15時 4月5日(金) 13時~15時 4月9日(火) 13時~15時	この時間内のご都合の良い時間に 来場してください。
	※ 上記以外の日程は事前予約による説明会を行います。	
訓練実施機関名	神奈川県ファイナンシャル プランナーズ協同組合	<p>最寄駅から訓練実施施設までの地図</p> <p>神奈川ファイナンシャル プランナーズ協同組合 横浜教室 (第1安田ビル7階)</p> <p>鶴屋町3丁目 鶴屋町2丁目 かながわ県民センター 郵便局 ヨドバシカメラ 横浜銀行 モアーズ 西口 きた西口 JR 東急 京急 横浜駅</p> <p>高島屋 ベシエラトンホテル</p> <p>横濱駅下車 きた西口から 徒歩5分</p>
訓練実施施設名	神奈川県ファイナンシャル プランナーズ協同組合 横浜教室	
訓練実施施設の住所	〒 221-0835 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町 2-21-8 第1安田ビル7階	
お問い合わせ先	電話番号 045-315-0121 担当 寺内、安藤、池、氏家	
受付時間	10:00 ~ 17:00	

☆申込み方法等☆

受講者募集期間	令和6年3月25日(月) ~ 令和6年4月12日(金)	
定員	15名(受講申込者が募集定員の半数に満たない場合は訓練の実施を中止することがあります。)	
訓練対象者の条件	特になし	
申し込み方法	① ハローワークにて職業相談を行い、訓練受講が適切と認められた場合に受講申込み書の交付を受け、必要書類とともに、住所を管轄するハローワークに本人が募集期間内に申し込み手続きをしてください。	
	② 本人が「ハローワーク受付後の受講申込書提出先」へ直ちに連絡し、ハローワークで受付された受講申込書をご提出ください。	
受講給付金	一定の要件を満たした場合、職業訓練受講給付金が支給されます。詳しくは、住所管轄のハローワーク窓口にお尋ねください。	

ハローワーク受付後の受講申込書提出先		選考日	令和6年4月26日(金)
提出先住所と宛先	〒221-0835 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町 2-21-8 第1安田ビル7階 神奈川県ファイナンシャル プランナーズ協同組合	選考会場	〒221-0835 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町 2-21-8 第1安田ビル7階 神奈川県ファイナンシャル プランナーズ協同組合
お問い合わせ先	電話番号 045-315-0121 担当 寺内、安藤、池、氏家	選考方法	面接
受付時間	10:00~17:00 募集最終日は17:30まで受付	持ち物	なし
		選考結果発送日	令和6年5月7日(火)

訓練カリキュラム

訓練実施機関名: 神奈川県ファイナンシャルプランナーズ協同組合

(様式A-9)

訓練の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 基礎コース ()				就職を想定する職業・職種	
	<input checked="" type="checkbox"/> 実践コース (03 営業・販売・事務分野)					
	<input type="checkbox"/> 職場復帰支援コース (※基礎コースのみ)	<input type="checkbox"/> 託児サービス支援付訓練コース	<input type="checkbox"/> 短時間訓練コース			
	<input type="checkbox"/> 「企業実習促進奨励金」の支給を希望する場合に「○」を記入	<input type="checkbox"/> 「職場見学等促進奨励金」の支給を希望する場合に「○」を記入				
訓練科名	簿記・FP科				会計事務員、 金融・保険営業事務員、 不動産営業事務員	
募集期間(予定)	令和6年3月25日 ~ 令和6年4月12日					
選考日(予定)	令和6年4月26日					
選考方法	<input checked="" type="checkbox"/> 面接	<input type="checkbox"/> 筆記試験	<input type="checkbox"/> その他 ()			
選考結果通知日	令和6年5月7日					
訓練期間	令和6年5月21日 ~ 令和6年8月20日 (3 か月)			(訓練日数 58 日)		
訓練時間	9 時 20 分 ~ 16 時 00 分		訓練定員	15 名		
訓練対象者の条件	特に無し					
訓練推奨者 (特定の者を想定する場合のみ)	<input type="checkbox"/> 新規学校卒業者	<input type="checkbox"/> ニート等の若者	<input type="checkbox"/> 障害者	<input type="checkbox"/> 母子家庭の母等		
	<input type="checkbox"/> 被災者	<input type="checkbox"/> 外国人	<input type="checkbox"/> その他 ()			
訓練目標 (仕上がり像)	金融、経済、社会保障、簿記などの基礎的な知識を持ち、個人の将来生活設計であるファイナンシャルプラン作成に必要なスキルを身に付け、保険・金融・不動産の業界や一般企業における経理、営業、企画などの部門で活躍できる人材を育成します。					
訓練修了後に取得できる資格	名称 (3級ファイナンシャル・プランニング技能士) 認定機関 (日本FP協会、金融財政事情研究会)		<input checked="" type="checkbox"/>	任意受験		
	名称 (日商簿記検定3級) 認定機関 (日本商工会議所)		<input checked="" type="checkbox"/>	任意受験		
	名称 () 認定機関 ()		<input type="checkbox"/>	任意受験		
	名称 () 認定機関 ()		<input type="checkbox"/>	任意受験		
	名称 () 認定機関 ()		<input type="checkbox"/>	任意受験		
	名称 () 認定機関 ()		<input type="checkbox"/>	任意受験		
① IT分野の訓練における基本奨励金の特例措置(IT特例)の適用に係る希望の有無(適用を希望する場合のみ「○」を記入)						
② WEBデザインの訓練における基本奨励金の特例措置(WEB特例)の適用に係る希望の有無(適用を希望する場合のみ「○」を記入)						
③ DX推進スキル標準対応の訓練における基本奨励金の特例措置(DSS特例)の適用に係る希望の有無(適用を希望する場合のみ「○」を記入)						
訓練内容	訓練概要	ファイナンシャルプランニングに必要な幅広い資産形成知識と実践的な実習、および簿記に関する基礎知識と技能を習得し、併せて職業人に必要な金融・経済・会計などの基礎知識を身につける。				
		科目	科目の内容		訓練時間	
	学科	年金	社会保険、公的年金、企業年金と個人年金、年金の税金		24時間	
		金融	金融市場環境、金融商品、ポートフォリオ運用、資産運用の税金		30時間	
		リスク	リスクマネジメント、保険制度、生命保険、損害保険		21時間	
		タックス	日本および諸外国の税制、所得税、所得控除、法人の税務、消費税、決算と申告		30時間	
		不動産	不動産の見方、不動産取引、不動産に係る税金、不動産賃貸、不動産証券化		27時間	
		相続	贈与の法律と税金、相続の法律と税金、相続財産の評価と対策、保険の活用、事業承継		24時間	
		簿記	商業簿記の基礎、現金・預金、商品売買、手形、資産・負債、有価証券、固定資産、帳簿、決算手続き		39時間	
		就職支援	履歴書・職務経歴書の作成に係る指導、面接の受け方の指導、ジョブ・カード作成支援の説明		15時間	
		安全衛生	安全衛生の必要性、労働安全衛生法		1時間	
		実技	ライフプラン実習	FPの倫理と関連法規、ライフプランニングの考え方と手法習得と応用の実践		21時間
	FP相談実習		ファイナンシャルプランニング知識の応用と相談の6ステップに基づくFP相談の実践		21時間	
	提案書作成実習		住宅ローン、保険の見直しなどのための提案書作成		24時間	
	FP演習		年金、金融、リスク、タックス、不動産、相続におけるFP知識の確認と実践演習		27時間	
簿記演習	仕訳帳、総勘定元帳、損益計算書、貸借対照表作成の実践演習		24時間			
企業実習	<input checked="" type="checkbox"/>		実施しない	実施する ※実施する場合、カリキュラムは別途作成し、総時間のみ記入してください。		
職場見学、職場体験、職業人講話	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	【職業人講話】6H×1回(小川会計事務所の会計士による「簿記会計業務の現場経験事例および業務上必要知識と対応」の講話を受ける)	6時間	
訓練時間総合計	334時間	学科 211時間	実技 117時間	企業実習 0時間	職場見学等 6時間	
受講者の負担する費用	教科書代	10,640円				
	その他 ()					
	備考 ()					
指導方法	訓練形態(個別指導・補講を除く)	<input checked="" type="checkbox"/>	全ての受講者を一堂に集め、講師が直接指導する	<input type="checkbox"/>	オンラインによる指導(当該日通所不可・単独型)	オンライン計 時間
	施設設備や教材等を有効に活用した効果的な指導のための工夫	講師の実務経験に基づき、教材を補完する独自の印刷物を準備して講義を効果的に進める。				
	受講者ごとの特質及び習得状況に応じた指導のための工夫	訓練生1名に対して1名の担当講師が相談・学習支援を担当し、講義の理解度や日々の問題を解決するようにしている。				

※1 企業実習を予定している場合は、様式第10~12号を作成のうえ提出してください。

※2 様式第6号の「日別計画表」を添付してください。

※3 訓練推奨者欄には、特に訓練を推奨する対象がある場合に、当てはまるもの全てのチェック欄(□)に✓を記入してください。

※4 「職場体験」、「職業人講話」、「職場見学」については、それぞれの時間数が分かるように記入してください。

※5 訓練時間には、キャリアコンサルティング等の時間は含まれませんので、除いて記入してください。